

運命を分けたザイル (2003)

TOUCHING THE VOID

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー ドラマ アドベンチャー

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2005/02/11

公開情報 アスミック・エース

【キャッチコピー】

生きて帰るには、これしかない

【解説】

アンデスの過酷な雪山でザイルに繋がれたまま遭難した2人の登山家の奇跡の生還劇を、当事者たちのインタビューと迫真の再現ドラマで描き出した真実の物語。ジョー・シンプソンのベストセラー・ノンフィクション『死のクレバス アンデス氷壁の遭難』を映画化。監督は99年の「ブラック・セプテンバー／五輪テロの真実」でアカデミー賞長編ドキュメンタリー賞を受賞したケヴィン・マクドナルド。

1985年6月、野心溢れる若き英国人クライマー、ジョー・シンプソンとサイモン・イエーツは、アンデス山脈の難関、標高6600mのシウラ・グランデ峰に挑んだ。ほぼ垂直にそびえる西壁はいまだ誰も成功したことの無い未踏のルート。それでも2人は数々の困難を乗り越え、ついに西壁を制覇し登頂に成功する。しかし、悲劇は下山途中に起きた。細心の注意を払って下山する彼らを自然の猛威が襲う。そしてついにジョーが数10メートル滑落してしまう。滑落時の衝撃で片脚を骨折してしまうジョー。雪山での大ケガは、即、死を意味した。事態の深刻さに言葉をなくすジョーとサイモン。意を決したサイモンは互いの体をザイルで結びつけ、無謀な単独救出を試みる。しかし視界不良の中、懸命の救助を続けるサイモンだったが、そこで再びアクシデントが発生、ジョーの体は垂直の氷壁で宙吊りとなってしまったのだ。2人をつなぐザイルは張ったまま、引き戻すこともそれ以上下へ降ろすこともできなくなる。このままでは2人も死んでしまう。サイモンは運命の決断を迫られる…。

【クレジット】

監督 ケヴィン・マクドナルド Kevin Macdonald

製作 ジョン・スミッソン John Smithson

製作総指揮 ロビン・グッチ Robin Gutch

シャルル・フェルノー Charles Furneaux

ポール・トライビッツ Paul Trijbits

原作 ジョー・シンプソン Joe Simpson

『死のクレバス アンデス氷壁の遭難』
(岩波現代文庫刊)

脚本 ジョー・シンプソン Joe Simpson

撮影 マイク・エリー Mike Eley

キース・パートリッジ Keith Partridge

編集 ジャスティン・ライト Justine Wright

音楽 アレックス・ヘффェス Alex Heffes

出演 ジョー・シンプソン Joe Simpson 本人

サイモン・イエーツ Simon Yates 本人

ブレンダン・マッキー Brendan Mackey ジョー・シンプソン

| | | |
|-------------|-----------------|-------------|
| ニコラス・アロン | Nicholas Aaron | サイモン・イエーツ |
| リチャード・ホーキング | Richard Hawking | 本人 |
| オーリー・ライアル | Ollie Ryall | リチャード・ホーキング |